

NIAふれあい掲示板

NEWS 2月号



平成27年2月1日発行
習志野市国際交流協会
日本語教室部会
vol.38

◆NIAの予定 2月、3月◆

2月4日(水)、9日(月) あすなろ会 折り紙教室 11:00~12:00
2月28日(土) 文化講演会 (文化交流部会主催) 13:00~16:00

場所：千葉工業大学津田沼キャンパス2号館3階大教室

第一部：国際宇宙ステーションからの流星観測プロジェクト『メテオ』

第二部：伝説のウイスキーブレNDER ~日本ウイスキー世界一への道~

◆学習者紹介◆

①名前 (学習曜日) ②出身国、都市 ③趣味 ④一言 ⑤担当日本語ボランティア



- ① 清水 祐里 (月)
- ② ベトナム、ホーチミン
- ③ 海を見ることが、料理
- ④ 「一期一会」という言葉が好きです。日本語をよく理解できるようになりたい。
- ⑤ 篠原 美代



- ① 高橋 ティヴィーナ (水)
- ② フィリピン、カロオカン
- ③ フィリピンのドラマを見ること
- ④ 調理師の免許を取って、日本の料理を沢山作れるようになりたいです。いつか自分のお店を持ちたいと思っています。
- ⑤ 小澤 友恵



◆新年茶話会 1月10日(土)~19日(月)◆

文 相憲 学習者 (水) 韓国出身



毎年の始まりを知らせるイベントで新年茶話会が開かれました。学習者たちが今年一年の目標を発表するとともに、今まで交流が多くなかった学習者と先生方の親ほくを図るため、各自の国の1から10までの数え方を伝えながらゲーム形式で進行し、プレゼントももらえて時間が経つのも忘れ、1時間半があつという間に過ぎました。今回の新年茶話会を通して、いまだ交流がなかった学習者同士がお互いの名前と国を知ることができた意義深い時間になりました。



◆学習者からのお便り◆



昨年7月にケニアへ引っ越されたカルメンさんからお便りが届きました。

カルメン モレノ カンテロ (スペイン出身 元 月曜学習者)

ケニアへ行く前に頭の中で色々なイメージが浮かびました。貧しい人や危険性が高い国への引っ越しをするべきか悩んだけれど、野生動物にも会えるし、ずっと前から住みたかったところへ行く機会を逃してはいけないと思って、ナイロビへ来ました。ナイロビはケニアの首都です。高層ビルがあれば粗末な住宅もあります。スラム街からきちんとしたスーツを着て、長い距離を歩いて仕事まで通う人たちを見たときには驚きました。通りの両脇には色々な店が並んでいて、携帯のプリペイドカードや果物、植物、家の家具などを一緒に売ってたりします。突然道路を横切る人がいたり、道の真ん中を牛やシマウマや猿が歩いているのは普通ですし、車に交じって悠然と馬やラクダに乗っている人たちを見たときには、とても驚きました。



都会から少し離れたら、素晴らしい景色が見られます。空とサバンナの色のコントラストが美しく、自然がどこまでも広がり開放感があります。ゾウやシマウマ、ライオンなど沢山の野生動物を自然の中で至近距離で見られたときは、とても感激しました。

先日は養護施設で、0歳から3歳までの子供に離乳食をあげたり、遊んであげたりするボランティア活動をしました。そこでは、いろいろな国から来たさまざまな経歴のボランティアと意見を交わすことができ、とても良い経験になりました。

また機会があれば、ケニアからレポートをお届けしたいと思っております。



◆NIAふれあい祭り ~日本語教室部会~ 1月17日(土)10:00~15:00◆

今年のふれあい祭りは谷津干潟自然観察センター内で行われ、私達の予想をはるかに超える1658人の方が来場し、餅つき、NIA 5部会のコーナー、ステージイベントを通して市民との交流を楽しみました。当部会は学習者7か国15名、日本語ボランティア41名とその家族を含め76名が参加しました。7か国のブースを回る「世界をつなぐサイン集めスタンプラリー」では、全てのブースを回った人に配るお菓子130個がお昼頃には無くなってしまいました。世界のコインコーナーを始め、中国ブースの切り絵体験、各国の民族衣装と民芸品の展示、当部会紹介DVD放映の他、午後1時から30分間、日本語教室の学習者5名がステージに上がり、国際色豊かな自国の歌やダンス、太極拳の演武を披露して、多くの来場者を楽しませてくれました。(録)



ステージプログラム

1. 歌唱/ブリアンカ パタック(インド出身)
2. ダンス/アリアガ オレンカ(ペルー出身)
3. ダンス/山本 ラウラ(コロンビア出身)
4. 健康 太極拳/郭 泰基(中国出身)
5. 武術 太極拳/龔 超(中国出身)



左/ブリアンカさんの
透き通るような歌声で
2曲を披露



右/オレンカさんの
可愛いダンス



ラウラさんのダンス
あてやかな衣装はお手製です



郭さん(右)の健康 太極拳
ボランティアの山田さん(左)と一緒に



練習で足を痛めてしまっても
力強い武術 太極拳を披露する超さん

龔 超 学習者(水) 中国出身

私は1月17日に谷津干潟自然観察センターでふれあい祭りに参加した。天気もいいし、友達も多いし楽しかった。イベントでは、外国文化の体験交流や日本語学習支援紹介など、さまざまな取り組みを行っていた。中国の切り絵の人气が高いことは私の記憶に焼き付いた。当日皆さんに中国の文化を紹介するほか、陳式太極拳も実演した。日本でも健康のために太極拳を趣味にしている人は多くなった。その効果は単に健康の側面だけではない。日本と中国の文化交流を強める役目も果たしている。東京オリンピックを境に更に普及すると思っている。



1. 中国ブース：中国の切り絵体験コーナー
2. きれいなインドの民族衣装を着て参加
3. 日本語教室のパネルと教材の展示・DVD放映
4. イベント参加率トップのルイスさん(メキシコ)
5. タイの男の子の民族衣装
6. いつも笑顔一杯、にぎやかなフィリピンブース♪
7. 101か国 約500種類ものコインコレクションを披露して下さった横田さん
8. 餅つきを体験 アンさん(タイ)
9. ペルーブース：若い12人が担当してくれました
10. みんな笑顔で記念撮影